
国立研究開発法人産業技術総合研究所関西センター研究講演会
第3回電池技術研究部門フォーラム
「水素社会を見据えた燃料電池の先進技術開発」
—固体高分子形燃料電池のブレークスルー技術創出を目指して—

プログラム

日時 平成29年12月8日(金) 13:30~16:50

場所 ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンター ルーム3
(グランフロント大阪北館 地下2階)

- 13:30~13:40 開会挨拶
関西センター 所長 角口 勝彦
- 13:40~13:45 来賓祝辞
経済産業省 近畿経済産業局 地域経済部 次長 高橋 俊之 様
- 13:45~14:45 基調講演 「燃料電池技術の展望とこれからの課題—触媒開発を中心として」
同志社大学 理工学部機能分子・生命化学科 教授 稲葉 稔 先生
- 14:45~15:00 休憩 (15分間)
- 15:00~15:40 研究紹介 「酸化物系電極触媒材料の開発と燃料電池・水電解への応用」
電池技術研究部門 次世代燃料電池研究グループ長 五百蔵 勉
- 15:40~16:10 研究紹介 「有機分子修飾による白金表面の酸素還元活性の向上」
電池技術研究部門 次世代燃料電池研究グループ 山崎 真一
- 16:10~16:40 研究紹介 「メディエーターを利用する間接型燃料電池」
電池技術研究部門 次世代燃料電池研究グループ 城間 純
- 16:40~16:50 閉会挨拶
電池技術研究部門 研究部門長 谷本 一美
- 17:00~18:30 交流会 (コングレコンベンションセンター ルーム2)

参加費 無料 (交流会は別途参加費 3000円)

災害の発生に備え、誘導人員、避難経路の確保等により、十分な安全対策を講じています。
